

未来に向かって 人が育つ学校をめざして

江東区立南陽小学校長
佐藤 勝行

南陽小学校は令和6年度に開校50周年を迎えます。大きな節目に向かって第一歩を踏み出す大切な時に、第13代校長として着任いたしました。私の使命は、この歴史と伝統がある南陽小学校を『未来に向かって人が育つ学校』にし、歴史の1ページを綴ることと受け止めております。

「すべては子供たちのために！」「すべての子供たちのために！」という心で、学校と家庭や地域が“共に”協力し合って『未来に向かって人が育つ学校』を実現していきたいと考えています。

私の考える『未来に向かって人が育つ学校』とは次の3点です。

- 子供たちにとって、学びがいのある「楽しい」学校
- 教職員にとって、生きがい・働きがいのある「楽しい」学校
- 保護者と地域にとって、応援のしがいのある「楽しい」学校

【キーワード】

◎楽しむ

-何かを知っていることは素晴らしい。けれど、それを好きな人にはかなわない。それを好きな人も、それを楽しんでいる人にはかなわない。どんなことにも楽しむことができる人でありたい。

◎共に

-共に、子供たちのことを 知りましょう。
-共に、子供たちのことを 語りましょう。
-共に、子供たちのために 働きましょう。
-共に、子供たちのために 考えましょう。
-共に、子供たちの成長に 責任をもちましょう。
-共に、子供たちの成長を 感じ合いましょう。

どんなに世の中が変わり社会が変化しても、よりよく生きたいという子供たちの願いは変わりません。そして、その願いを実現させるのが教育であり学校の力です。

今後とも、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。